

令和6年度 工業用水道事業会計 決算概況

1 総括事項

【使用水量】

- ・産業構造の変化や省資源対策による回収水の再利用等の影響を受け、減少で推移

【事業面】

- ・浄水場連絡管の整備や老朽化した管路の更新等を実施

【財政面】

- ・損益において、予算対比で給水収益は減となったものの、減量負担金制度導入に伴う一時的な負担金収入の増に加え、修繕費等の費用が減となったことから、当年度純利益は増加
- ・単年度資金についても、減量負担金収入の影響により大幅な資金残額が生じ、累積資金残額は増加

2 業務の状況

契約会社・工場数	1日当たりの契約水量	年間契約水量
55社 75工場	51万5,220m ³	1億8,805万5,300m ³
年間使用水量	水道料金収入（税抜額）	
1億1,769万7,549m ³	68億1,093万6,434円	

3 建設及び改良工事

【建設改良費の決算額】

- ・前年度からの繰越事業費を加えて、21億8,167万7,657円
- ・令和7年度への繰越額は、10億8,536万2,221円

【主な建設改良工事】

- ＜配水施設費＞
- ・将来の工業用水の安定供給に向けて、工業用水道浄水場連絡管布設工事等を施行
- ＜その他の建設改良費＞
- ・生田浄水場一次濃縮槽汚泥掻寄機等更新工事等を施行

4 経理の状況

(単位 円：税込額)

区 分	収 入	支 出	収支差引
収益的収支	13,009,764,792	7,113,354,002	5,896,410,790
収益的収支差額（税抜額）	=	当年度純利益（△純損失）	5,706,666,483 円

(単位 円：税込額)

区 分	収 入	支 出	収支差引
資本的収支	1,679,700,103	3,286,011,555	△ 1,606,311,452

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1,606,311,452円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 188,481,132円、減債積立金 587,517,098円及び過年度分損益勘定留保資金 830,313,222円で補填した。

問合せ先
川崎市上下水道局総務部財務課
松田
044-200-3104

【収益的収支】

区分	収入（税込）	支出（税込）	差引（税込）	税抜処理後 純損益	前年度 繰越利益剰余金	(単位 円)	
						その他未処分 利益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	13,121,507,250	7,466,961,000	5,654,546,250	5,385,211,000	1,077,684,000	587,518,000	7,050,413,000
決算額	13,009,764,792	7,113,354,002	5,896,410,790	5,706,666,483	0	587,517,098	6,294,183,581
執行率	99.1%	95.3%	—	—	—	—	—

【資本的収支】

(単位 円)

区分	収入（税込）	支出（税込）	差引（税込）	補 填 財 源 等				再差引
				繰越工事資金	損益勘定 留保資金	前年度 財源充当額	その他	
予算現額	1,960,601,000	4,903,663,687	△ 2,943,062,687	0	1,361,409,041	0	1,581,653,646	0
決算額	1,679,700,103	3,286,011,555	△ 1,606,311,452	0	830,313,222	0	775,998,230	0
執行率	85.7%	67.0%	—	—	—	—	—	—

(税込額)

	令和6年度	令和5年度	増△減額	増△減率 %	備 考
1 収益的収入	130億900万円	77億6,300万円	52億4,600万円	67.6	
主 な 収 入	水道料金収入	74億9,200万円	75億4,100万円	△4,900万円	△ 0.6 使用水量の減
	その他特別利益	53億5,200万円	4,900万円	53億300万円	10822.4 減量負担金の皆増
2 収益的支出	71億1,300万円	70億7,900万円	3,400万円	0.5	
主 な 支 出	人件費	5億7,200万円	5億7,400万円	△200万円	△ 0.3
	物件費	65億4,100万円	65億500万円	3,600万円	0.6 消費税及び地方消費税の増、固定資産撤去費の減
3 差引（1－2）	58億9,600万円	6億8,300万円	52億1,300万円	763.3	
※ 純損益（税抜額）	(純利益) 57億600万円	(純利益) 5億3,600万円	51億7,000万円	964.6	
4 資本的収入	16億7,900万円	9億2,400万円	7億5,500万円	81.7	
主 な 収 入	企業債	15億5,500万円	7億6,200万円	7億9,300万円	104.1 配水施設等充当債の増
	補助金	1億2,400万円	1億6,200万円	△3,800万円	△ 23.5 一般会計補助金の減
5 資本的支出	32億8,600万円	23億900万円	9億7,700万円	42.3	
主 な 支 出	建設改良費	21億8,100万円	16億8,900万円	4億9,200万円	29.1 浄水施設費の増
	企業債償還金	5億8,700万円	6億1,900万円	△3,200万円	△ 5.2
	投資	5億1,600万円	-	5億1,600万円	- 公債償還準備金の皆増、その他投資の皆増
6 差引（4－5）	△16億600万円	△13億8,400万円	△2億2,200万円	16.0	
7 資金不足比率	(資金不足となっていない) -	(資金不足となっていない) -			財政健全化法における経営健全化基準 20%

※ 金額については、百万円未満を切り捨て。

※ 増減率については、小数点第2位を四捨五入。